

健康で生きがいに満ちた

生活を目指して

笠間市高齢者クラブ連合会の取組

市では、高齢者の福祉向上や介護の課題に対応するため、「共に支えあい、健やかに暮らせるまちづくり」を基本理念とする高齢者福祉計画・介護保険事業計画(平成21年度～平成23年度)を平成21年3月に策定しました。

この計画の基本目標として「生きがいに満ちた生活」、「元氣あふれる生活」、「支えあい安心できる生活」、「充実した介護を受けられる生活」、これら4つを掲げ、基本理念の実現に向け、さまざまな施策を展開しています。

基本目標の1つである「生きがいに満ちた生活」を送るためには、就労、趣味・学習活動、社会活動などを通して、生きがいを持ち高齢者自身が主体的に活動することが必要になります。

このため、笠間市高齢者クラブ連合会(宇田卓司会長)▽会員5,889人)は、高齢者の健康づくりと生きがい対策を担い、毎年総会で、その年度の事業計画を立て、積極的に活動を行っています。

今回は、笠間市高齢者クラブ連合会の活動の一部を紹介します。

グラウンドゴルフ大会

7月21日、柿橋グラウンドで連合会主催のグラウンドゴルフ大会が開催されました。この大会には、総勢177名が参加、16ホールの個人戦で競技が行われました。参加者は、うだるような暑さにも負けず、元氣いっぱい、すばらしいプレーを見せてくれました。

大会の結果は、3ページに掲載しています。



開会式であいさつする宇田会長

芸能発表大会

芸能発表大会は、例年2月に笠間公民館大ホールで開催されています。各支部から15組、歌謡曲・民謡・舞踊・詩吟などさまざまなジャンルの芸能発表が行われます。



昨年度の芸能発表会の様子

「笠間市高齢者クラブ連合会」について

平成18年5月、笠間地区、友部地区、岩間地区においてそれぞれ活動していた連合会が合併し、新たに笠間市高齢者クラブ連合会が発足しました。

現在、連合会は笠間支部30クラブ(構成員1,262人)、友部支部49クラブ(構成員2,596人)、岩間支部39クラブ(構成員2,031人)、合計118クラブ(構成員5,889人)で組織されています。

各支部の主な活動として、スポーツ大会等の健康増進事業や清掃活動等の社会奉仕事業、研修旅行や芸能発表会等の教養講座開催事業を行っています。

また、連合会では、高齢者の健康づくりと生きがい対策として、各種スポーツ大会(輪投げ・ペタンク・グラウンドゴルフ)と芸能発表会を年に1回開催し、大会の成績優秀なクラブを県や各地で開催される大会等に笠間市代表として選出しています。

健康と生きがいづくりのため、あなたもぜひ高齢者クラブに入会して活動してみませんか。

【問合せ】

高齢福祉課 内線1775
笠間支所福祉課 内線72163
岩間支所福祉課 内線73172

グラウンドゴルフ競技風景

